

## 甲山の歴史

1970 年（昭和 45 年）11 月 10 日に開園した都市公園（広域公園）で六甲山の東、甲山（標高 309.4 メートル）の大部分とその山麓に広がる森林公園、広さは 83 ヘクタールある。園内には、パークセンター（管理棟、ビジター棟）、レストハウス、シンボルゾーン、屋外ステージ、展望台、甲山自然観察池、体力作りコースなどや駐車場、トイレが整備されており、ハイキング、ジョギング、バードウォッチングなど自然豊かな環境の中で、小さな子どもから高齢者まで利用が可能。また、甲山登山の起点にもなっている。1984 年（昭和 59 年）に「兵庫森林浴 50 選」に、1989 年（平成元年）7 月「日本の都市公園 100 選」に、1999 年（平成 11 年）7 月には「阪神・淡路百名所」に選定されている。1200 万年前に噴火したとされる。岩質は輝石安山岩からなり、隣接した花崗岩（いわゆる御影石）からなる六甲山とは全く形成過程が異なる。1200 万年前の活動期には大きく広がる山体を持っていた。約 200 万年間の活動が終息した後、侵食によりわずかに火口付近の火道周囲のみが塊状に残るに至ったことが確認されている。

現存する形状が塊状であるため、古くはトロイデ式火山の典型のように言われていたが、昭和 30 年代に研究が進み、その形成過程の詳細が知られるようになった。甲山の地質は北側斜面では麓から 260m 付近までは花崗岩が認められるが、南側では甲山安山岩層と六甲山の花崗岩とが接触する部分が露出して確認可能である。本来、比較的粘性の低い安山岩が鐘状火山となることについては疑問視されるところであったが、有史以後、あまりにも典型的なトロイデ形状であることから、誤解されてきた経緯があると思われる。その後は楕状火山とされてきたが、楕状火山は玄武岩質溶岩からなる大型火山と定義されており、これも誤用である。なお、隣接する六甲山は断層により隆起して形成された山地であり、甲山は六甲山と共に過去に沈降、隆起を起こしたことが知られている。専門家によって甲山の古火道の磁気構造が調査され、ドーナツ状になっていることが判明している。甲山は西宮市南部の至る所から確認することができ、地名としてもこの甲山が元となった甲東園・甲風園・甲陽園等がある。西宮七園も参照。甲山の名称の由来は昔大きな松の木が二本生えていて、その兜のような形状から呼称されているという説があるが、田岡香逸によれば、元来、「神の山（コウノヤマまたはカンノヤマ）」だったと考えられている。元亨釈書によれば広田明神との関わりが強く、廣田神社の神奈備山と考えられる。1974 年（昭和 49 年）には銅戈（どうか）が出土し、西宮市立郷土資料館に西宮市指定重要文化財として所蔵されている。この銅戈は祭祀用のものであり、古来、甲山が信仰の対象であったことがわかる。また、甲（コウ）の音が歴史的仮名遣では甲（カフ）と表記する事を踏まえれば、濁音のカブ・・・の音も想像しやすいだろう。甲陽軍鑑（カフヤウグンカン）、など。

また、甲山山麓にある神呪寺にある碑には、禅僧虎関師鍊が編纂した元亨釈書の記述に基づき、十四代仲哀天皇の皇后神功皇后が国家平安守護のため山頂に如意宝珠及び兜を埋め、五十三代淳和天皇の勅願により天長 8 年（831 年）10 月 18 日、神呪寺を開創大殿落慶したと伝えている。そのためか甲山のどこかに宝が隠されているという俗説が地元ではあった。なお明治当

初には、神戸に来航した欧米人よりビスマルク山という俗名がつけられた。19世紀頃のドイツ帝国の首相であったオットー・フォン・ビスマルクが、かぶっていた三角形の帽子に姿が似ていたからだといわれている。

**神呪寺**（かんのうじ、**神咒寺**）は、

兵庫県西宮市甲山山麓にある、真言宗御室派別格本山の寺院。通称甲山大師（かぶとやまだいし）と呼ばれる。新西国三十三箇所第21番札所。寺号の「神呪寺」は、「神を呪う」という意味ではなく、甲山を神の山とする信仰があり、この寺を神の寺（かんのじ）としたことによるという。なお、「神呪」（じんしゅ）とは、呪文、マントラ、真言とほぼ同義で、「仏の真の言葉」という意味がある。開山当時の名称は「摩尼山・神呪寺（しんじゅじ）」であり、「感応寺」という別称もあったようだ。

御詠歌. 来てみれば すがたも花の かぶと山 寺もわが身も 薄雲の中. ご説明. 神呪寺 / 御朱印 神功皇后が平和を祈願して兜等を埋めたという伝説があり、またその山の形がかぶとに似ているところから、甲山と名付けられたこの山の中腹に、神呪 ... 甲山大師の名で親しまれている神呪寺は、甲山の中腹にあり平安時代初期に淳和天皇の妃の如意尼が弘法大師を招いて開創したと伝えられる。弘法大師が如意尼をモデルに彫ったという伝説のある木造如意輪観音坐像は国指定 ...

神を呪うと書く寺号から恐い感じのお寺ですが仏の真の言葉と言う意味となり本尊「如意輪半跏像」を参れば融通してくれ融通さんと親しまれます。財宝万倍の融通小判が ...

開創千百九十年 真言宗御室派 真言宗御室派別格本山の寺院。通称甲山大師（かぶとやまだいし）と呼ばれる。